

エラーコード

このセクションでは、ActiveServerにエラーが発生する場合のエラーコードについて詳しく説明します。

認証APIエラーコードの紹介

ActiveServerには6つのカテゴリーのエラーコードがあります：

1. 3DSエラーコード

EMVCo Core Protocol Specificationsによって定義されているエラーコードです。これらのエラーコードは3DSサーバー (ActiveServer)、DS、ACSもしくは3DS SDKによって返却されることがあります。エラーを探知したコンポーネントはエラー・レスポンスを返し、そのJSONレスポンス内の `errorComponent` フィールドを自己へ入力します（例：DSがエラーを探知した場合は、DSは `errorComponent` フィールドに `D` を入力します）。もしエラーはActiveServer以外のコンポーネントで探知した場合、ActiveServerは同様のJSONエラーを3DSリクエスターへ返します。 `errorMessageType`、`errorDetail` および `errorDescription` のフィールドによってエラー内容を解釈できます。各フィールドに関する説明は `ApiErrorResponse` をご参照ください。

2. 取引エラーコード

ActiveServerが定義する取引エラーコードです。これらのエラーは3DSサーバーが探知するため、`errorComponent` のフィールドは常に `S` に設定されます。

3. 汎用エラーコード

3DSエラーコードもしくは取引エラーコードに含まれないエラーコードは全て汎用エラーコードとして返却されます。また、管理APIからも返却されます。認証APIの説明については [認証API説明](#) をご参照ください。

4. セキュリティ・エラーコード

5. ユーザー・エラーコード

6. セットアップ・エラーコード

また、

- 3DSエラーコード、取引エラーコード、汎用エラーコードのみ認証API(`/api/v2/auth/**`)から返却されます。

- ・ **セキュリティ・エラーコード、ユーザー・エラーコード、セットアップ・エラーコード**は認証APIから返却されません。
- ・ 各エラーコードは、以下テーブルに記載する関連のHTTPステータスコードで返却されます。
- ・ **説明欄**にはエラーが返却されるシナリオ例が挙げられます。また、一部のエラーコードに関しては推奨のエラー解決方法が記載されています。

注意

認証API v2では返却されませんのタグの付いたエラーコードは、`/api/v2/auth/**` においてレスポンスとして返却されません。

3DSエラーコード (101 - XXX)

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
101	MESSAGE_RECEIVED_INVALID	400	受信したメッセージが無効です。メッセージはAReq、ARes、CReq、CRes、PReq、PRes、RReq、RResのいずれではありません。 例) 3DSサーバーが送信したAReqに対して、DSからAResもしくはError以外のメッセージが返却された場合、など。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
102	MESSAGE_VERSION_NUMBER_NOT_SUPPORTED	400	<p>サポートされていないメッセージバージョン番号です。受信したメッセージバージョン番号は受信するコンポーネントにとって無効です。例) DSが送信する</p> <p><code>messageVersion</code> フィールドの値が無効な値の場合、もしくはACSが対応しない値の場合、など。</p>
103	SENT_MESSAGES_LIMIT_EXCEEDED	500	<p>送信済みメッセージが上限を超えました。DSへ送信するPReq件数の上限を超えました。認証API v2では返却されません (PReqはActiveServerとDSの間の内部処理であり、認証フロー外のため)。</p>

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
201	REQUIRED_DATA_ELEMENT_MISSING	400	仕様に必須と指定されたメッセージ項目が入力されていません。このエラーはリクエストに 必須 とされたフィールドが欠けている場合に返却されます。例) <code>/api/v2/auth/brw</code> へのAPIコールに <code>messageCategory</code> フィールドが入力されていない場合、など。もし <code>errorMessageType</code> フィールドは <code>AReq</code> もしくは入力されていない、かつ <code>errorComponent</code> フィールドは <code>S</code> の場合、 3DSリクエスター から送信されたリクエストは認証APIに必須と指定されたフィールドを入力していません。その場合、 <code>errorDetail</code> に記載されたフィールドは正しくリクエストに入力されているかをご確認ください。
202	CRITICAL_MESSAGE_EXTENSION_NOT_RECOGNISED	400	重要なメッセージ拡張が存在しません。 <code>messageExtension</code> に識別子が欠けている場合、DSもしくはACSからこのエラーコードが返却されます。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
203	FORMAT_OF_ONE_OR_MORE_DATA_ELEMENTS_IS_INVALID_ACCORDING_TO_THE_SPECIFICATION	400	情報項目が正しい形式ではないか、仕様に無効と定義された形式で入力されています。フィールドに入力された情報が正しい形式ではない場合にこのエラーコードが返却されます。例) <code>/api/v2/auth/brw</code> のAPIコールの <code>purchaseAmount</code> フィールドに数字以外のデータが入力されている場合、など。もし <code>errorMessageType</code> フィールドは <code>AReq</code> もしくは入力されていない、かつ <code>errorComponent</code> フィールドは <code>S</code> の場合、3DSリクエスターから送信されたリクエストは認証APIに必須と指定されたフィールドを入力していません。その場合、 <code>errorDetail</code> に記載されたフィールドは正しくリクエストに入力されているかをご確認ください。
204	DUPLICATE_DATA_ELEMENT	400	重複した情報項目が見つかりました。
301	TRANSACTION_ID_NOT_RECOGNISED	400	受信した取引IDは受信するコンポーネントにとって無効です。例) <code>/api/v2/auth/brw</code> では3DSリクエスターが <code>threeDSServerTransID</code> を生成するが、これは <code>/api/v2/auth/brw/init</code> で返却される <code>threeDSServerTransID</code> とは異なります。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
302	DATA_DECRYPTION_FAILURE	500	技術上の理由などにより、受信側がデータ復号に失敗しました。SDK暗号化データの復号に失敗した場合にDSから返却されます。
303	ACCESS_DENIED_INVALID_ENDPOINT	401	APIリクエストのエンドポイントが無効です。リクエストURLを確認してください。Reference numberが登録されたコンポーネントと一致しません（例：ACSからDSへ送信した <code>acsReferenceNumber</code> は無効です）。
304	ISO_CODE_INVALID	400	ISOテーブルにより、国名もしくは貨幣の値のISOコードは無効です。
305	TRANSACTION_DATA_NOT_VALID	400	取引データが無効です。エラー詳細を確認して、取引データが無効の理由をご参照ください。
306	MERCHANT_CATEGORY_CODE_MCC_NOT_VALID_FOR_PAYMENT_SYSTEM	400	加盟店カテゴリー・コード(MCC)が無効です。無効の加盟店カテゴリー・コード(MCC)がAReqに入力されると、DSからこのエラーコードが返却されます。
307	SERIAL_NUMBER_NOT_VALID	500	シリアル番号が無効です。 認証API v2では返却されません （PReqはActiveServerとDSの間の内部処理であり、認証フロー外のため）。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
402	TRANSACTION_TIMED_OUT	408	取引がタイムアウトしました。このエラーコードはActiveServerからDSへリクエストを送信する際に取引がタイムアウトする場合に返却されます。例) AReqをDSへ送信する場合、など。
403	TRANSIENT_SYSTEM_FAILURE	500	システムが短時間故障しました。例) 処理速度の遅いバックエンド・システムによる障害、など。
404	PERMANENT_SYSTEM_FAILURE	500	システムが恒久的に故障しました。例) クリティカル・データベースへアクセス不能、など。DS設定がActiveServerに正しく設定されていない場合に返却されず（例：DSへ接続するためのクライアント証明書が正しくインストールされていない、など）。
405	SYSTEM_CONNECTION_FAILURE	500	システムへ接続できませんでした。例) 送信側が受信側と接続を確立できない場合、など。

DS固有のエラーコード

EMVCoで定義された3DSエラーコードに加えて、国際ブランドによって定義された追加のエラーコードがあり、特定のシナリオで国際ブランドのディレクトリサーバーによって返却される場合があります。

UnionPay International (銀聯)

以下のエラーコードは、UnionPay Internationalの仕様で定義されています。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
911	データフィールドの関連性チェックに失敗しました	500	ECI値とAVの値がトランザクションステータスと一致しない。
912	重複したトランザクションID	500	トランザクションIDは、各AReqリクエストに対して一意である必要があります。

取引エラーコード (1001 - 1027)

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
1000	DIRECTORY_SERVER_NOT_AVAILABLE	500	ディレクトリー・サーバーとの通信時にエラーが発生した際に返却されるエラーコードです。エラーの原因がタイムアウトによるものは、代わりにエラーコード 402 が返却されます。
1001	DIRECTORY_SERVER_NOT_FOUND	500	指定されたPANに属する国際ブランドのディレクトリー・サーバーが見つかりませんでした。UIにあるデフォルトURLフィールドが空白の場合、代わりにエラーコード 402 が返却されます。管理UIのデフォルトURLが設定されていることをご確認ください。
1002	ERROR_SAVE_TRANSACTION	500	取引の保存中にエラーが発生しました。データベースへ取引情報を保存する際に失敗する場合があります。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
1003	ERROR_SAVE_TRANSACTION_MESSAGE	500	取引メッセージの保存中にエラーが発生しました。 認証API v2では返却されません。 ただし、メッセージ（例：生のAReq JSONメッセージ）を保存する際にエラーが発生する場合は失敗しません。
1004	UNHANDLED_EXCEPTION	500	取引中に未処理の例外が発生しました。エラーを確認するか、エラーログを報告してください。
1005	PAN_NOT_PARTICIPATING	400	カード番号(PAN)は加入していません。 認証API v2では返却されません。
1009	MERCHANT_INTERFACE_DISABLED	400	加盟店のインターフェイスは無効と設定されます。 認証API v2では返却されません。 代わりに MERCHANT_ID_THREEDS_REQUESTOR_ID_INVALID (1026) が返却されます。
1011	INVALID_LICENSE	403	使用しているActiveServerライセンスは無効です。速やかにGPayments社へお問い合わせください。
1013	INVALID_TRANSACTION_ID	400	3DSサーバーの取引IDを認識できません。リスト内の threeDSSTransID が無効の場合返却されます。
1014	INVALID_REQUESTOR_TRANSACTION_ID	400	3DSリクエストの取引IDを認識できません。 threeDSRequestorTransID がUUID形式でな場合に返却されます。
1015	THREEDS_REQUESTOR_NOT_FOUND	400	3DSリクエストIDもしくは加盟店IDが無効です。 認証API v2では返却されません。 クライアント証明書もしくは加盟店IDが無効の場合、 MERCHANT_ID_THREEDS_REQUESTOR_ID_INVALID (1026) が返却されます。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
1016	MISSING_REQUIRED_ELEMENT	400	必須な項目が見つかりません。認証APIで必要になっているフィールドが入力されていない場返却されます。
1018	ELEMENT_NOT_DEFINED	400	情報項目は仕様に定義されていません。認証v2では返却されません。
1019	PROTOCOL_OLD	500	プロトコルのバージョンが古いです。認証Aでは返却されません。
1020	ERROR_TRANSMISSION_DATA	500	データ通信中にエラーが発生しました。DSへ送信、もしくはDSへリクエストを送受信する際エラーが発生した場合に返却されます。また、タイムアウトによってエラーが発生した場合は TRANSACTION_TIMED_OUT (402) が返却されます。また、通信が確立されていない場合は DIRECTORY_SERVER_NOT_AVAILABLE (1000) が返却されます。
1021	PRIOR_TRANS_ID_NOT_FOUND	400	カード会員の前回の取引IDはデータベースにからないか、その形式が無効です。リクエストの priorTransID が無効のUUID形式で送信した場合に返却されます。priorTransID フィールドはカード会員の前回の取引の threeDSServerTransID を入力してください。
1022	INVALID_FORMAT	400	複数のデータ項目は仕様に定義された形式にありません。情報項目を無効の形式で送信した場合に返却されます。例) /api/v2/auth/browserInfo クエストで設定した browserInfo の値が ActiveServerが収集した browserInfo の値と異なります。
1023	CARD_RANGE_IS_NOT_VALID	400	指定されたカード・レンジは無効です。認証v2では返却されません。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
1024	CACHE_UPDATE_IS_DISABLE	500	キャッシュ更新の設定は無効と設定されていません。 認証API v2では返却されません。
1025	CACHE_REFRESH_INTERVAL_IS_NOT_SET	500	キャッシュのリフレッシュ間隔が設定されていません。 認証API v2では返却されません。
1026	MERCHANT_ID_THREEDS_REQUESTOR_ID_INVALID	400	認証リクエストに無効の <code>merchantId</code> を送信しています。リクエスト内の <code>merchantId</code> は加盟クライアント証明書の <code>merchantId</code> と一致することをご確認ください。または マスタークライアント証明書 を使用する場合、 <code>merchantToken</code> とすることをご確認ください。マスタークライアント証明書失効させる度に、必ずクライアント証明書もしくはAPIリクエスト内の <code>merchantTok</code> 更新してください。
1027	UNSUPPORTED_API_VERSION	403	サポートされないAPIバージョンでリクエスト送信する場合に返却されます。例) API v1でAWS KMS機能をサポートしません。

汎用エラーコード (2000 - 2009)

コード	名前	HTTPステータスコード	説明	認証API説明
2000	NOT_FOUND	404	リソースが見つかりません。	認証API v2では返却されません
2001	DUPLICATE_RECORD	409	レコードがすでに存在します。	認証API v2では返却されません

コード	名前	HTTPステータスコード	説明	認証API説明
2002	VALIDATION_ERROR	400	入力が無効です。	リクエストが正しくJSONメッセージに生成されていない場合に返却されます。
2003	INVALID_REQUEST	400	リクエストが無効です。	認証API v2では返却されません
2004	CONCURRENCY_FAILURE	409	ノードの更新に失敗しました。	認証API v2では返却されません
2005	ACCESS_DENIED	401	アクセスが拒否されました。	エラー詳細を確認して、アクセスが拒否された理由をご参照ください。
2006	METHOD_NOT_SUPPORTED	405	リクエストHTTPメソッドがサポートされていません。	認証API v2では返却されません
2007	INTERNAL_SERVER_ERROR	500	内部サーバーエラー。	ActiveServerに内部サーバーエラーが発生しています。設定、もしくはセットアップの問題による可能性があります。エラー詳細をご確認ください。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明	認証API説明
2008	DATA_INTEGRITY_VIOLATION_ERROR	400	指定された値は整合性制約に違反しています。整合性制約に違反する情報を入力した場合に返却されます。例) 一意の主キーはテーブルに入力されていません。	認証API v2では返却されません
2009	SESSION_TIMED_OUT	408	セッションがタイムアウトしました。	取引が既に終了した場合に返却されます。

セキュリティ・エラーコード (3001 - 3024)

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
3001	JDK_NOT_SUPPORT_SHA224WITHRSA	500	使用しているJDKはRSAアルゴリズムでのSHA224に対応しません。
3002	NO_SUCH_ALGORITHM	500	そのようなアルゴリズムはありません。
3003	INVALID_CERT	400	証明書の公開鍵には対応する秘密鍵との互換性がありません。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
3004	INVALID_CHAIN	400	CA証明書ストアで1つ以上の中間証明書が見つからないため、ActiveServerは完全な証明書チェーンを構築できません。再度試す前に、完全なチェーンを含む証明書をインストール/インポートするか、見つからない中間証明書をインストールする必要があります。
3005	NO_PRIVATE_KEY_FOUND	400	秘密鍵が見つかりませんでした。
3006	INVALID_CERTIFICATE_CONTENT	400	証明書のコンテンツが無効です。
3007	CERTIFICATE_IO_READ	400	証明書を読み取ることができませんでした。
3008	SUCH_PROVIDER_EXCEPTION	500	そのようなプロバイダー例外はありません。
3009	NO_KEY	400	このオブジェクトには既存のキーがないため、証明書をインストールできませんでした。
3010	CERTIFICATE_CHAIN_BAD_FORMAT	400	証明書チェーンの形式が無効です。
3011	MISMATCHED_PASSWORDS	400	パスワードフィールドが一致しません。
3012	IMPORT_CERTIFICATE	400	クライアント証明書をインストールしてください。
3013	IMPORT_NO_CERTIFICATE	400	エクスポートする証明書がありません。
3014	FAILED_TO_INITIALIZE	500	初期化に失敗しました。
3015	ENCRYPTION_FAIL	500	暗号化に失敗しました。
3016	DECRYPTION_FAIL	500	復号化に失敗しました。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
3017	INVALID_HSM_PROVIDER	500	ハードウェア暗号化用に指定されたプロバイダー名はサポートされていません。
3018	INVALID_PKCS11_CONFIG	500	PKCS11設定パスが無効です。
3019	FAILED_TO_INITIALIZE_PKCS11	500	PKCS11の初期化に失敗しました。
3020	IMPORT_FAIL	500	インポートに失敗しました。
3021	NOT_SUPPORTED_IBM_PROVIDER	500	SUNプロバイダーのみがサポートされています。
3022	UNABLE_TO_LOAD_KEYSTORE	500	キーストアのロードに失敗しました。
3023	UNABLE_TO_LOAD_CERTIFICATE	500	証明書のロードに失敗しました。
3024	INVALID_KEY_SIZE	500	キーサイズが無効です。

ユーザー・エラーコード (4000 - 4032)

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
4000	DUPLICATE_EMAIL	400	電子メールはすでに使用されています。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
4001	LAST_ADMIN_DELETE_NOT_ALLOWED	400	このアクションを実行するには、少なくともシステム管理者ユーザーである必要があります。
4002	ACCOUNT_IS_LOCKED	401	アカウントがロックされています。
4003	ACCOUNT_IS_DISABLED	401	アカウントが無効です。
4004	ACCOUNT_WILL_BE_LOCKED	401	あと1回誤るとアカウントがロックされます。パスワードを忘れた場合は、「Lost your password」をクリックしてください。
4005	ACCOUNT_WAS_LOCKED	401	パスワードは1時間ロックされます。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
4006	ACCOUNT_IS_INACTIVE	401	アカウントがアクティブ化されていません。
4007	PASSWORD_POLICY_MATCH	401	パスワードは最低8文字であり、少なくとも1つの文字と1つの数字が含まれている必要があります。
4008	LOGIN_ALREADY_IN_USE	401	ユーザー名はすでに使用されています。
4009	EMAIL_ALREADY_IN_USE	401	電子メールはすでに使用されています。
4010	INVALID_TOTP_CODE	400	TOTP認証コードが無効です。
4011	EMAIL_SENDING_FAILED	400	電子メールの送信に失敗しました。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
4012	EMAIL_NOT_REGISTERED	400	電子メールが登録されていません。
4014	FAILED_TO_CREATE_ACCOUNT	500	アカウントの作成に失敗しました。
4015	TWO_FA_MANDATORY	400	2要素認証の使用は必須です。
4016	PASSWORD_EXPIRED	403	ユーザーのパスワードの有効期限が切れました。
4017	PASSWORD_EXPIRED_WARNING	403	ユーザーのパスワードが期限切れになります。
4018	PASSWORD_HISTORY_MATCHED	403	パスワードが過去のパスワードと一致しました。
4019	INVALID_TOKEN	400	トークンが無効です。
4020	INVALID_HSM_PIN	400	HSM PINが無効です。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
4021	INVALID_PASSWORD	400	パスワードが無効です。
4022	EMAIL_INVALID_ACTIVATION	403	アカウントアクティブ化コードが無効です。
4026	REMOVE_USER_ADMIN_ROLE_FROM_USER_NOT_ALLOWED	400	インスタンスには、常に少なくとも1つのユーザー管理者ロールが必要です。
4027	DELETE_THE_ONLY_USER_WITH_USER_ADMIN_ROLE_NOT_ALLOWED	403	インスタンスには、常に少なくとも1つのユーザー管理者ロールが必要です。
4029	DELETE_LOGGED_IN_USER_NOT_ALLOWED	403	現在ログインしているユーザーは削除できません。
4031	USERNAME_OR_PASSWORD_INCORRECT	403	ユーザー名かパスワードが間違っています。

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
-----	----	--------------	----

4032	PASSWORD_RESET_LIMIT_REACHED	400	パスワードのリセットは、15分ごとに2回以上要求することはできません。
------	------------------------------	-----	-------------------------------------

セットアップ・エラーコード (5000)

コード	名前	HTTPステータスコード	説明
-----	----	--------------	----

5000	SETUP_NOT_ALLOWED	500	セットアップが許可されていません。
------	-------------------	-----	-------------------